

プレスリリース 令和 5 年 9 月 28 日

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



島根県総務部西部県民センター
商工観光部観光振興課（石見観光振興協議会）
担当者名 佐々木 理絵
TEL 0855-29-5647
Email seibu-kankou@pref.shimane.lg.jp

柿本人麻呂没後 1300 年記念事業 短歌×SNS フォトキャンペーンの実施& 地域遊びイベント「いわみん」で人麻呂特集

／今年度は2本立て／

石見観光振興協議会(以下「協議会」という。)では、今年度、柿本人麻呂没後 1300 年を記念した事業として「人麻呂ゆかりの地」の周遊促進を目的に、下記の2つの取り組みを実施します。

短歌×SNS フォトキャンペーン

「恋する石見たびリターンズ ～思い出は五・七・五・七・七～」の実施

1. キャンペーンの内容

昨年度、柿本人麻呂没後 1300 年のプレ事業として短歌×SNS フォトキャンペーン「恋する石見たび～思い出は五・七・五・七・七～」を実施しました。好評につき「恋する石見たびリターンズ」として今年度も行います。

石見の地を巡り、心が揺れ動いた瞬間や印象に残っている場所への想い等を「五・七・五・七・七」の歌に乗せて応募していただくキャンペーンです。写真にハッシュタグをつけて、「五・七・五・七・七」の短歌とともに投稿する形式です。



2. 応募期間

2023 年 10 月 1 日(日)～2024 年 1 月 12 日(金)

3. 応募要件

応募要件①:石見地域の写真と短歌形式の投稿

応募要件②:「万葉とりっぴ in 石見」の掲載写真をお題に短歌形式の投稿

※昨年度と異なり、投稿者自身が写真を撮らなくてもキャンペーンに参加できる応募要件②を設けました。

4. 特設サイト

<https://hitomaro.all-iwami.com/> 「恋する石見」で検索

※現時点では昨年度のサイトが表示されますが、9 月 29 日(金)に今年度のキャンペーンサイトに切り替わります。

地域遊びイベント「いわみん 2023 秋」とのコラボレーション

1. 「いわみん」とは

石見地方の歴史や文化、食や人などの魅力に目を向け、そのまちに暮らす人が組み立てる小さな体験プログラムを集めた、期間限定の地域遊びイベントです。

2. 「いわみん 2023 秋」実施期間

2023 年 10 月 20 日(金)～11 月 19 日(日)

3. 内容

いわみん実行委員会(事務局:一般社団法人イワミノチカラ)と連携し、「いわみん 2023 秋」体験プログラムを掲載しているガイドブックにて、万葉集や柿本人麻呂について特集しました。

※協議会が「いわみん」で特集するのは初めて。

- 柿本人麻呂の特集記事「柿本人麻呂七つのミステリー」の掲載
- 12 個の万葉に関する体験プログラムを用意
(ボランティアガイドや柿本人麻呂の顕彰活動をしている団体などから、①柿本人麻呂ゆかりの地で行う体験、②万葉集や柿本人麻呂について参加者が学ぶことができる体験のいずれかの条件を満たすプログラムを募集)

【体験プログラムの紹介(一部抜粋)】

- ・万葉の植物を使ったオリジナルアクセサリー作り
- ・石州和紙を漉いて、つけ染め和紙を作ろう
- ・万葉公園で短歌ワークショップ

4. いわみん特設サイト

<https://iwamin.jp/> 「いわみん 2023」で検索

※別途、民間の配信サービスを利用し、情報発信する予定です

島根創生計画

I 活力ある産業をつくる
2 力強い地域産業づくり
(2)観光の振興 (P.21)

【県 HP】

(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和 5 年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/shinkikakujuR5.pdf>

(島根創生計画)

https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku_illustrated.pdf

